

Texas A&M University Turbomachinery Laboratory (TEES) によるワークショップ形式のセミナー

【開催日時・場所】

日時： 2026 年 2 月 26 日（木） – 27 日（金）

場所： 早稲田大学・西早稲田キャンパス 62 号館 1 階

(WASEDA University, Tokyo, Japan)

【主催】

- Texas A&M Engineering Experiment Station (TEES)
- Turbomachinery Laboratory, Texas A&M University
- ターボ機械協会

【登録費用】

- i . 特別会員・一般 120,000 円
- ii. 教育機関 40,000 円
- iii. 学生 6,000 円

※2 日間の受講、講習資料、ランチ、レセプション、コーヒーを含む

【対象者】

このワークショップは、遠心圧縮機、軸流圧縮機、ガスタービン、蒸気タービンなどのターボ機械に関するより詳細かつ実践的な知識を習得したいエンジニアを対象としています。ターボ機械の空気力学、熱力学、ロータダイナミクスの理論的基礎を詳細にカバーするとともに、インペラやブレードの設計、シール、ベアリングなどの機械的側面といった重要なトピックにも触れます。また、プロセス制御、機械制御、サージ制御についても詳しく説明します。さらに、超臨界 CO₂ アプリケーションに重点を置いたターボ機械のアプリケーションについても説明します。（初心者から熟練者まで幅広く参加可能）

【プログラム概要】

Day 1: Turbo Track (Room 1) 8:30~18:00

主に ターボ機械の基礎～応用 を網羅するセッション

Day 1: Hydro Track (Room 2) 8:30~18:00

主に ポンプ・ターボポンプ・キャビテーション・低温流れ

Day 1: レセプション 18:00~20:00

Day 2: Combined Track 8:30~18:00

主に ターボ機械共通の応用課題を深掘り

【講師】

Dr. Rainer Kurz : DAY1 – TURBO TRACK

Former Manager, Gas Compressor Engineering, Solar Turbines / Adjunct Prof., SDSU

Dr. Klaus Brun : DAY1 – TURBO TRACK

Global Director of R&D, Ebara-Elliott Energy

Dr. Karl Wygant : DAY1 – TURBO TRACK

Senior Manager, Advanced Technology Programs, Elliott Group

Dr. Andrew Sanderson : DAY1 – HYDRO TRACK

Chartered Engineer and Fellow of the IMechE, Sulzer

【参加メリット】

- ・ターボ機械の空力・熱力学・回転機械の包括的理解
- ・超臨界 CO₂, 水素, 低温流れなど最新アプリケーションへの知見
- ・高度な設計実務に直結する講義（ロータダイナミクス, シール, ベアリング等）
- ・国内外の研究者・企業技術者との交流機会
- ・Texas A&M Turbomachinery Laboratory の教育プログラムを日本で受講できる唯一の機会

※プログラムについては後日公開いたします。

※参加お申込みは年明け～を予定しております。

申込開始になりましたら HP にてご案内いたします。